

平成28年度 神戸市職員(大学卒一般枠, 高専・短大卒(技術))
神戸市消防職員(大学卒)
採用試験(選考)案内



神戸市人事委員会

- 採用予定日 :平成29年4月1日
- 第1次試験(筆記試験) :平成28年6月26日(日)
- 受付期間
 - 【インターネット受付】 :4月28日(木)~5月17日(火)
 - 【郵送受付】 :4月28日(木)~5月24日(火)[消印有効]

神戸市が求める人材

神戸市では、様々な資質を持った多様な人材を求めています。

・神戸で働くことへの熱い想いをもった人

神戸市政に従事することに対し情熱を常に持ち続けることができる

・自ら考えて行動し最後までやり抜く人

神戸市民の目線に立って、神戸市政が抱える行政課題を、様々な視点から自ら進んで見出し、自ら解決する気概を有し、最後までやり遂げることができる

・コミュニケーション能力「聴く力、伝える力」のある人

様々な異なる意見や考え方に対し、真摯に傾聴し、意見交換などの場での確に説明をしながらコミュニケーションをとり、その解決策を導き出し、市民に寄り添うことができる

・チームの一員として自らの役割を果たそうとする人

市民の信託に応える責任感を常に有し、チームとしての和を保ちながら行動できる

消防職はこれらに加え、神戸市民の生命、身体、財産を守るという強い使命感・責任感をもった人を求めています。

注意点

- ・社会人(事務, 技術)との併願は、大学卒一般枠(事務, 技術)・大学卒(消防)は不可、身体障害者を対象とした採用選考(大学卒)は可能です。(大学卒一般枠(事務, 技術)・大学卒(消防)に申込みをすると社会人(事務, 技術)に申込みできません。)
- ・大学卒(事務, 技術, 消防)区分の最終合格者は、採用予定人数に辞退者を見込んだ人数に加えて、欠員等の状況に応じて採用される人(採用待機者)も最終合格者とします。
- ・専修学校の専門課程を卒業した人又は平成29年3月までに卒業する見込みの人は、高度専門士若しくは専門士の称号の取得(見込み)によって受験できる区分が異なりますので、必ず確認してください(3頁参照)。

※高専・短大卒(一般行政, 消防), 高校卒, 社会人区分の採用試験及び身体障害者を対象とした採用選考(短大・高校卒)は、9月25日(日)に実施します。試験(選考)案内は、7月25日(月)から配布する予定です。

1 試験区分・採用予定数・受験資格等

※一般行政、消防における選択科目とは、受験の際の選択科目であり、採用後の配属においては、いずれの選択科目を選択したかにかかわらず、「一般行政」、「消防」区分の採用者として様々な部署に配属されます（例：国際関係区分で採用されても国際関係の仕事に配属されるとは限りません）。

※消防を除く試験区分では、日本国籍を有しない人も受験できます。

※採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。任用区分は、「公務員に関する基本原則」に基づく区分であり、職務内容等が異なるほかは差異はありません（「5職務内容等」を参照）。

●事務、技術、消防

試験区分		選択科目	採用 予定数	受 験 資 格	
				年 齢	学 歴 等
大 学 卒	一 般 行 政	法 律	約 85 名	平成元年4月2日以降に生まれた人 ただし、大学院を修了した人又は平成 29年3月までに修了する見込みの人 及び学校教育法第87条第2項に該当 する課程を卒業した人又は平成29年 3月までに卒業する見込みの人は、昭 和62年4月2日以降に生まれた人 ※欄外参照	大学（短期大学を除く）を卒業した人又は平成29年3月 までに卒業する見込みの人
		経 済			
		経 営			
		国際関係			
	福 祉	約 10 名			
	土 木	約 15 名			
	建 築	若干名			
	電 気	約 5 名			
	機 械	若干名			
	化 学	若干名			
	生 物	若干名			
	環 境	若干名			
	農 業	若干名			
	造 園	約 5 名			
	獣 医	若干名			
	畜 産	若干名			
	水 産	若干名			
生命科学	若干名				
薬 学	若干名				
消 防	法 律	約 10 名	昭和62年4月2日 以降に生まれた人	大学（短期大学を除く）を卒業 した人又は平成29年3月まで に卒業する見込みの人	<ul style="list-style-type: none"> 日本の国籍を有する人 聴力、言語・運動機能等に障害がなく、視力が矯正視力を含み両眼で0.7以上かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であり、色覚について職務遂行上支障がない人
	経 済				
	体 育				
	土 木				
	建 築				
	電 気				
	機 械				
	化 学				
	物 理				
	航 海				
機 関					
高 専 ・ 短 大 卒	土 木	若干名	平成3年4月2日以降に生まれた人	短期大学若しくは高等専門学校を卒業した人又は平成29年3月までに卒業する見込みの人。ただし、4年制大学卒業業者及び卒業見込みの人は除く。	
	建 築	若干名			
	電 気	若干名			
	機 械	若干名			

○前頁の受験資格にかかわらず、地方公務員法第16条により、次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ・成年被後見人又は被保佐人
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

○前頁の採用予定数は、変更する場合があります。

○前頁の「大学院」、「大学」、「短期大学」、「高等専門学校」とは、学校教育法による大学院、大学、短期大学、高等専門学校その他これに相当すると人事委員会が認める学校等をいいます。

○学校教育法第87条第2項に該当する課程（医学、歯学、薬学(6年制に限る)、獣医学を履修する課程)を卒業した人又は平成29年3月までに卒業する見込みの人は、昭和62年4月2日以降に生まれた人も受験できます。

○畜産、水産、生命科学区分については、厚生労働省が定める課程を修めて卒業した人又は平成29年3月までに卒業する見込みの人が該当します。(生命科学区分は「農芸化学」の課程が必要です。)

必要となる課程については、神戸市ホームページ (<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>) で必ず確認してください。

また、厚生労働省の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設(大学(短期大学を除く))及び所定の課程についても神戸市ホームページで必ず確認してください。

○消防「航海」、「機関」区分の受験資格は、高等専門学校を卒業して大学(短期大学を除く)に編入した人については、高等専門学校及び大学において、船舶の運航又は機関の運転に関する課程を専攻して大学を卒業した人又は平成29年3月までに卒業する見込みの人。

○短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を卒業した人又は平成29年3月までに卒業する見込みの人で、学士の称号を取得した人又は平成29年3月までに取得する見込みの人は大学卒区分での受験となります。高専・短大卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

○専修学校の専門課程を卒業した人又は平成29年3月までに卒業する見込みの人は、取得した称号により受験できる区分が以下のようになります。

- ・高度専門士の称号を取得した人又は平成29年3月までに取得する見込みの人
⇒大学卒区分での受験となります。高専・短大卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。
- ・専門士の称号を取得した人又は平成29年3月までに取得する見込みの人
⇒高専・短大卒区分での受験となります。大学卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。
- ・高度専門士、専門士の称号を取得していない人又は平成29年3月までに取得する見込みのない人
⇒高校卒区分での受験となります。大学卒、高専・短大卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

※称号の取得の有無が分からない場合は、卒業した又は卒業見込みである専修学校に必ず確認してください。

2 試験日時・場所・試験科目・配点

※神戸市ホームページ (<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>) で昨年度の基礎的能力試験及び専門試験の例題、グループワーク題の一部及び論文題を公表しています。

(1) 第1次試験

○試験日：6月26日(日) 会場：甲南大学[12頁参照]

集合時間	試験区分	試験科目 (配点)	内 容
午前9時	大 学 卒	基礎的能力 (160点)	【全区分共通】 基礎的能力について択一式により行います。出題数45題のうち25題(主として知能分野)は必須解答、残り20題(主として知識分野)から15題を選択解答とします。 [出題分野]知能分野：文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈 知識分野：社会事情(政治・法律、経済、社会・一般事情、時事) (2時間30分)
		専門 (140点)	【事務、技術、消防(航海、機関を除く)】 試験区分及び選択科目に対応する専門的知識について択一式(30題必須解答)により行います。なお、それぞれの試験区分及び選択科目の出題分野は次表のとおりです。 (1時間30分)
			【消防(航海、機関)】 試験区分に対応する専門的知識について記述式により行います。なお、それぞれの試験区分の出題分野は次表のとおりです。 (1時間30分)

集合時間	試験区分	試験科目 (配点)	内 容
午前9時	高専・短大卒	基礎的能力 (150点)	基礎的能力について択一式により行います。出題数45題のうち20題(主として知能分野)は必須解答,残り25題(主として知識分野)から20題を選択解答とします。 [出題分野]知能分野:文章理解,判断推理,数的推理,資料解釈 知識分野:社会事情(政治・法律,経済,社会・一般事情,時事) (2時間30分)
		専門 (150点)	試験区分に対応する専門的知識について択一式(30題必須解答)により行います。なお,それぞれの試験区分の出題分野は次表のとおりです。 (1時間30分)

《第1次試験の合格者の決定について》

第1次試験の成績により決定します。ただし,そのいずれかにおいて一定の基準に達しない人は,他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

〔専門試験出題分野〕

●大学卒

試験区分	選択科目	択一式(30題必須解答)※消防(航海,機関)については記述式	
大学卒	一般行政	法律	憲法,行政法,民法
		経済	経済原論,財政学,経済政策,経済事情
		経営	経営学,会計学,経済原論,マーケティング論
		国際関係	英語,国際関係論,国際経済学,国際経営論
	福祉	社会福祉概論,社会学概論,心理学概論(社会心理学を含む),社会調査	
	土木	応用力学,水理学,土質工学,材料・施工,都市計画,測量,土木計画	
	建築	建築構造,構造力学,材料学,建築施工,建築設備,建築計画,環境原論,建築史,都市計画	
	電気	電磁気学・電気回路,電気計測・制御,電気機器・電力工学,電子工学,情報・通信工学	
	機械	材料力学,流体力学,熱力学,機械力学・制御,機械設計,機械材料,機械工作,電気工学	
	化学	物理化学,分析化学,無機化学,有機化学,化学工学,無機工業化学,有機工業化学	
	生物	生態学,系統分類学,自然環境保全,生物化学,分子生物学,細胞生物学	
	環境	環境概論,環境政策,環境保全,環境汚染,廃棄物,地球環境,環境工学,物理・化学・生物	
	農業	栽培学汎論,作物学,土壌肥科学,園芸学,育種遺伝学,植物病理学,農業経済一般	
	造園	造園学原論,造園材料・施工,造園管理,造園関連基礎,造園計画・設計(都市・地方計画を含む)	
	獣医	獣医公衆衛生学,家畜微生物学,家畜伝染病学,家畜衛生学,畜産一般,家畜寄生虫病学,家畜内科学,家畜外科学,家畜解剖学,家畜生理学,家畜薬理学	
	畜産	家畜育種学,家畜繁殖学,家畜飼養学,家畜栄養学,家畜生理学,家畜管理学(家畜衛生学を含む),畜産物利用学	
	水産	水産事情・水産経済・水産法規,水産化学,水産利用学,水産生物学,水産資源学,増養殖学,水産環境科学	
	生命科学	生物化学,土壌学・植物栄養学,食品科学,応用微生物学,無機化学,有機化学	
	薬学	基礎薬学,衛生化学,薬理学,薬剤学,薬事法規・制度	
	消防	法律	憲法,行政法,民法
経済		経済原論,財政学,経済政策,経済事情	
体育		運動生理学,体力トレーニング学,身体運動学,体育・スポーツ社会学,体育・スポーツ史,体育・スポーツ心理学,体育方法学	
土木		応用力学,水理学,土質工学,材料・施工,都市計画,測量,土木計画	
建築		建築構造,構造力学,材料学,建築施工,建築設備,建築計画,環境原論,建築史,都市計画	
電気		電磁気学・電気回路,電気計測・制御,電気機器・電力工学,電子工学,情報・通信工学	
機械		材料力学,流体力学,熱力学,機械力学・制御,機械設計,機械材料,機械工作,電気工学	
化学		物理化学,分析化学,無機化学,有機化学,化学工学,無機工業化学,有機工業化学	
物理		力学,光学,電磁気学,熱力学,物理化学,現代物理学,数学・物理	
航海		航海学,運用学	
機関	原動機,応用力学,電気・電子工学		

●高専・短大卒

試験区分	択一式(30題必須解答)	
高専・短大卒	土木	数学・物理・情報技術基礎,土木基礎力学(構造力学,水理学,土質力学),土木構造設計,測量,社会基盤工学,土木施工
	建築	数学・物理・情報技術基礎,建築構造設計,建築構造,建築計画,建築法規,建築施工
	電気	数学・物理・情報技術基礎,電気基礎,電気機器・電力技術・電子計測制御,電子技術・電子回路・通信技術・電子情報技術
	機械	数学・物理・情報技術基礎,機械設計,機械工作,原動機,生産システム技術(電気技術,電子技術,制御),電子機械

(2) 第2次試験

試験区分		日時・場所	試験科目 (配点)	内 容
大学卒	事務 技術	日時：7月18日(月)～28日(木)のいずれか 1日 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします	面接 (200点)	個別面接により行います。
			グループ ワーク (100点)	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について、グループで議論し、提案・発表を行います。テーマについては、試験当日に指示します。
高専・短大卒	消防	日時：8月4日(木)～11日(木)のいずれか2 日間 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします	面接 (200点)	個別面接により行います。
			グループ ワーク (100点)	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について、グループで議論し、提案・発表を行います。テーマについては、試験当日に指示します。
			体力検査	検査項目は、握力、立ち幅跳び、反復横跳び、長座体前屈、シャトルランです。基準は男女別に定めます。

《第2次試験の合格者の決定について》

- 大学卒**：第1次試験の得点を2分の1に換算し、第2次試験との総合成績により決定します。ただし、面接、グループワーク、体力検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。
- 高専・短大卒**：第1次試験と第2次試験の総合成績により決定します。ただし、面接、グループワークのいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

(3) 第3次試験

試験区分		日時・場所	試験科目 (配点)	内 容
事務 技術	大学卒	日時：8月14日(日)～24日(水)のいずれか2日間 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第2次試験の合格者にお知らせします	面接 (200点)	個別面接により行います。
			論文 (100点)	論文題については、試験当日に指示します。
	高専・短大卒		面接 (200点)	個別面接により行います。
			論文 (100点)	論文題については、試験当日に指示します。
消防	大学卒	日時：9月5日(月)～12日(月)のいずれか2日間 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第2次試験の合格者にお知らせします	面接 (200点)	個別面接により行います。
			論文 (100点)	論文題については、試験当日に指示します。
			身体検査	詳細は第2次試験合格者に通知します。

《第3次試験の最終合格者の決定について》

- 大学卒**：第1次試験の得点を2分の1に換算し、第2次試験及び第3次試験との総合成績により決定します。ただし、面接、論文、身体検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。
- 高専・短大卒**：第1次試験と第2次試験及び第3次試験の総合成績により決定します。ただし、面接、論文のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

※日程等に変更のある場合は、第1次試験当日にお知らせします。

3 合格発表

(1) 第1次試験

7月中旬に神戸市役所2号館1階の玄関ロビーに合格者の受験番号を掲示するとともに、神戸市ホームページ(<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>)等でも、第1次試験の合格者の受験番号を掲載します。なお、発表日については、第1次試験当日にお知らせします。

また、合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

(2) 第2次試験

事務・技術区分は8月上旬に、消防区分は8月下旬に第1次試験と同様に、合格者の受験番号を発表します。なお、発表日については、第2次試験当日にお知らせします。

また、合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

(3)第3次試験

事務・技術区分は8月下旬に、消防区分は9月中旬に、第1次試験、第2次試験と同様の方法で、最終合格者（採用待機者を除く）の受験番号を公表します。なお、発表日については、第3次試験当日にお知らせします。

また、最終合格者（採用待機者を含む）には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

(4)試験結果について

この試験を受験した人で試験成績の通知を希望する場合は、以下の方法でお知らせします。

①対象者：第1次試験不合格者、第2次試験不合格者及び第3次試験不合格者。

②内 容：第1次試験不合格者には第1次試験の総合順位と総合得点割合。第2次試験不合格者には第2次試験までの総合順位と総合得点割合。第3次試験不合格者には第3次試験までの総合順位と総合得点割合。

③期 間：第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれの合格発表日から1年間。

④手 続：第1次試験当日に配布する成績通知請求書に必要事項を記入し、82円切手を貼った宛先明記の返信用封筒と受験票を同封し、郵便で請求してください。

(注) 電話でのお問い合わせにはお答えできません。

4 合格から採用まで

(1)最終合格者は、選考職の区分を除き、試験区分・選択科目ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、採用される資格を取得します。名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から平成29年4月1日までとします。選考職の区分の最終合格者は、採用予定日に採用される資格を取得します。

(2)大学卒（事務、技術、消防）区分の最終合格者は、採用予定人数に辞退者を見込んだ人数に加えて、欠員等の状況に応じて採用される人（採用待機者）も最終合格者とします。

(3)最近では、最終合格者は、本人辞退や本人の帰責による場合等を除いて全員採用されています。ただし、採用待機者については、欠員等の状況に応じて採用を決定するため、必ずしも採用されるとは限りません。

(4)受験資格がないこと又は申込書記載事項が正しくないことが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。

(5)採用の時期は、原則として平成29年4月1日となります。

(6)傷病等により職務に支障があると認められる場合には、採用候補者名簿の有効期間において、採用予定日が延期されることがあります。

(7)日本の国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は、採用されません。

(8)採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。

5 職務内容等

(1)職務内容

それぞれの試験区分での最終合格者は、採用後概ね以下の業務に従事します。なお、以下の記載は例示であり、配属される部署によって、これら以外の業務に従事する場合があります。（任用区分Bの人は、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職には任用されません。）

試験区分	任用区分 A	任用区分 B
一般行政	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、大学の事務、公営企業等の経営管理、用地買収、廃棄物処理の指導、消費者保護、税務、民間事業の指導等の業務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、大学の事務、公営企業等の経営管理等の業務
福祉	福祉施策の推進・調整、市立の福祉施設における児童又は入園者の生活ケア、民間の福祉事業等の指導、生活保護に関するケースワーク等の業務	福祉施策の推進・調整、市立の福祉施設における児童又は入園者の生活ケア等の業務
土木	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理、民間の開発事業等の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理等の業務
建築	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理、民間の開発・建築事業の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理等の業務

試験区分	任用区分 A	任用区分 B
電気機械	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、港湾施設、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理、民間の建築設備の指導等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、港湾施設、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。
化学	水質等の試験・研究、公害防止に関する指導等、環境保全に関する調査・指導等の業務	水質等の試験・研究、環境保全に関する調査等の業務
生物	生態系や環境保全に関する調査・指導等、公害防止に関する指導等、水質等の試験・研究、医療産業に関する業務、動物等に関する業務	生態系や環境保全に関する調査等、水質等の試験・研究、医療産業に関する業務、動物等に関する業務
環境	生態系や環境保全に関する調査・指導等、公害防止に関する指導等、地球温暖化等の環境施策、水質等の試験・研究、公園緑地・緑地保全に関する業務	生態系や環境保全に関する調査等、地球温暖化等の環境施策、水質等の試験・研究、公園緑地に関する業務
農業	農業基盤の整備、農産物の生産・畜産振興、農業地域の活性化等の業務	農業基盤の整備（東播用事業を除く）、農産物の生産・畜産振興、農業地域の活性化等の業務
造園	公園緑地の設計・施工・維持管理、緑地保全に関する民間の開発・建築事業の指導等の業務	公園緑地の設計・施工・維持管理等の業務
獣医	監視・指導・検査（食品衛生、薬事、食肉衛生、環境衛生）、環境保全に関する調査・研究・指導、医療産業に関する業務、動物等の調査・研究等の業務	環境保全に関する調査・研究、医療産業に関する業務、動物等の調査・研究等の業務
畜産	※監視・指導・検査業務に限らず、環境分野や医療産業都市など、多様な職域のなかで、それぞれが持つ専門性や能力、適性を活かし、幅広い業務に従事します。	※環境分野や医療産業都市など、多様な職域のなかで、それぞれが持つ専門性や能力、適性を活かし、幅広い業務に従事します。
水産		
生命科学		
薬学		
	任用区分A・Bの区分はありません	
消防	6 ヶ月間、神戸市消防学校で全寮制の初任科教育課程を修了した後、消火・救助活動、救急活動、管制、予防広報（消防音楽隊を含む）、建築同意、危険物規制、研究、機械開発、通信・情報処理等の消防業務に従事します。なお、原則として、交替制勤務を要する業務に従事します。ただし、女性職員は法令により毒劇物等に係る特殊災害への対応など一部従事できない業務があります。	

(2)昇任

①一般行政～薬学の試験区分

ア 基本的な昇任は、係員 ⇒ (ライン職) 係長 ⇒ 課長 ⇒ 部長 ⇒ 局長 となっています。
 (係長級) (課長級) (部長級) (局長級)
 (スタッフ職) 担当係長 担当課長 担当部長 担当局長

イ 係長・担当係長への昇任は、任用区分にかかわらず係長昇任選考を経て行われます。

ウ 課長級以上への昇任は、任用区分にかかわらず能力の実証に基づいて行われますが、任用区分Bの人については担当課長・担当部長・担当局長に発令されます。

②消防の試験区分

ア 基本的な昇任は、消防士 ⇒ 消防士長 ⇒ 消防司令補 ⇒ 消防司令 ⇒ 消防司令長 ⇒ 消防監 ⇒ 消防正監 ⇒ 消防司監 となっています。
 (係長級) (課長級) (部長級) (局長級)

イ 消防士長から消防司令補への昇任は、消防司令補昇任選考、消防司令補から消防司令への昇任は、消防司令昇任選考を経て行われます。

ウ 消防司令長以上への昇任は、能力の実証に基づいて行われます。

6 給与

(1)給与(初任給等)

学歴	初任給(事務, 技術, 消防) (地域手当を含む)
大学院修了	約221,200円
大学卒	約203,700円
高専・短大卒	約179,900円

(1) この額は平成28年4月1日現在の額です。

(2) 職務経歴等のある場合は、左表の額に一定の基準で加算されます。

(3) 左表のほか扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(4.20月分)などが支給されます。(平成27年度実績)

(4) 左表の大学院修了、大学卒、高専・短大卒の初任給額は、正規の修学年限を修めて卒業(修了)した場合(4年制大学であれば4年)の初任給額です。

(2)勤務時間・休日

・勤務時間：午前8時45分から午後5時30分まで(勤務場所などによって異なる場合があります。)

・休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)(勤務場所などによって異なる場合があります。)

・休暇：年次有給休暇は20日、その他、夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、介護休暇、忌服休暇など

7 申込手続

※申込み後の試験区分の変更はできません。

(1) インターネット申込

申込期間	4月28日(木)から5月17日(火)まで。(受付期間中に受信したものを有効とします。)
申込方法	「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用して、インターネットによる受験申込ができます。神戸市ホームページ(http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/)にアクセスして、「電子申請」のリンクを選択し、画面の指示に従って申し込んでください。エントリーシートは申込みを行う際に添付ファイルとして送信していただきますので、<エントリーシートの記入について>に従って事前に作成してください。
受験票の交付	①受験票は、「兵庫県電子申請共同運営システム」を通じてPDFファイルとして発行します。受験票を印刷するには、プリンターが必要になります。受験票を印刷できない方は、インターネット申込の利用はできません。 ②「審査終了連絡」(受験票等の発行通知)が6月22日(水)になっても届かない場合は、23日(木)午後5時までに、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。 ③受験票と一緒に「受験申込整理票」と「写真票」を送付しますので、各自でダウンロードしプリントアウトした後、所定の箇所に同一の写真2枚(縦4cm×横3cm、申込前3ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの)を貼り、自署し、第1次試験当日に持参してください。

※ 申込送信後すぐに電子メールで「受付結果連絡」が届きますので、確認してください。届かない場合は、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。

※ 受験申込の前に「事前登録」を済ませておく必要があるほか、送受信に特に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込手続を行ってください。

※ 使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、責任を負いません。

(2) 郵送申込

提出書類	①申込書(※折り曲げずに提出してください。) (i) 写真の貼付…申込書及び写真票の写真欄に、同一の写真2枚(縦4cm×横3cm、申込前3ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの)を必ず貼ってください。 (ii) 52円分の切手の貼付…受験票の郵送に用いますので、必ず貼ってください。複数の切手を貼る場合は、切手が重なり合わないよう注意してください。 ②エントリーシート ③畜産、水産、生命科学の区分で申し込む人は、大学における単位取得証明書を提出し、また、在学中の人は在学期間中に単位を取得する予定の科目名を記載したもの(例えば、履修届の写し)も併せて提出してください。 ※申込書を①～③の順に並べ、クリップでまとめて提出するようにしてください(ホッチキスは不可)。
申込期間	4月28日(木)から5月24日(火)まで。(5月24日(火)までの消印があるものに限り受け付けます。)
申込方法	提出書類を下記の送付先へ郵送してください。角型2号(A4サイズ)の封筒に、申込書を折り曲げずに入れ、封筒の表側には「申込書在中」と朱書きしてください。裏側には住所、名前を書いてください。
送付先	〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市人事委員会事務局任用課
受験票の交付	①受験票は、申込受付期間後、[申込書]の「住所(カタカナ)」欄に記載された住所あてに郵送により送付します。 ②受験票が6月22日(水)になっても届かない場合は、23日(木)午後5時までに、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。

※ 提出の前に、写真(2枚)、52円分の切手の貼付、本人の署名、署名日が漏れていないか確認してください。

※ 郵送方法は指定しませんが、「簡易書留郵便」等の方法が確実です。なお、普通郵便で郵送した場合の事故については、責任を負いません。

※ 神戸市ホームページ(<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>)からも試験案内、申込書及びエントリーシートをダウンロードできます。

〈申込書、写真票の記入について〉

■注意事項

- ①記入は必ず、申込者本人が行ってください。
- ②記入は黒のボールペン、又は万年筆を用い、記入例を参考に楷書で丁寧に書いてください。
- ③※印欄以外はもれなく記入してください。申込書中の□には該当するものに✓を記入してください。
- ④申込書の記入方法に従って、正確に記入してください。提出書類や記載事項に虚偽や不備・不足があるときは申込みを受理せず、受験ができない場合があります。申込書提出後の区分変更も一切認めません。
- ⑤記入内容を訂正する場合は次に従ってください。
「名前(漢字)」欄～「受験資格となる最終学歴」欄：電算処理を行うため、訂正部分を修正液、修正テープ等により消去した後上書きしてください。上記以外：訂正部分に二重線を引き、空いているスペースに正しく記入してください。
- ⑥申込書、及び写真票の「写真」欄に写真を貼付する際、写真の裏側に名前及び試験区分を記入してください。写真がない場合、1枚しかない場合、不鮮明な場合は受理しません。
- ⑦「切手」欄には52円分の切手を必ず貼ってください(受験票の郵送に使用します)。
- ⑧インターネットから申込書を取り出して使用する場合は、必ずA4の用紙に、黒色のインクで印刷してください。
- ⑨「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用して、インターネットにより受験申込を行う場合は、画面の指示に従って申し込んでください。

■ 申込書、写真表の記入例

神戸市職員採用試験(選考)申込書

平成29年4月1日採用予定(事務, 技術, 消防)

※受験番号	① 大学卒一般枠 2. 高専・短大卒	試験区分 一般行政	選択科目 法律	性別 ① 男 9. 女	国籍 <input checked="" type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> 外国籍()	
名前(漢字) ※姓と名の間は1マス空ける。		生年月日 ※西暦で記入		年齢		
神戸 太郎		1 9 9 2 0 5 2 4		2 4		
名前(カタカナ)						
コウヘ、 タロウ						
【受験票等の送付希望先】						
郵便番号		住所(カタカナ) ※県・市・区・町・村・番地の間は1マス空ける。				
6 5 0 - 8 5 7 0		ヒョウコ、ケン コウヘ、シ チュウ オウク カノウチヨウ 6 - 5 - 1 カノウソウ 1 0 1				
【現住所】						
神戸市, 都道府県名		住所(漢字) ※住所(カタカナ)と同一の場合も記入してください。				
神戸市		兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1 加納荘101				
自宅電話番号		緊急連絡先(必ず連絡が取れる番号)		視力(矯正視力を含む)※消防のみ		
078-322-5823		090-××××-××××		① 高度専門士取得済(見込) ② 専門士取得済(見込)		
【受験資格となる最終学歴】						
学校名		(該当するものに○印を記入)		学科分類(試験案内から選択し記入)		
○○		大学院 ○大学・高専・短大・専修学校・その他		法学		
卒年次※西暦で記入		院				
2 0 1 5 0						
【学歴】 大学院・大学・高専・短大・専修学校等を受験資格となる最終学歴が分かるように記入。(専門学校, 予備校なども学歴欄に記入) ※全ての欄を記入してください。						
(最終学校名)	(学部名・専門課程名)	(学科名)	(コース・専攻名)	(所在地: 市区町村まで)	(在学期間)※西暦で記入	(年制, 卒業(見込)等) <input checked="" type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 中退
○○大学	法学部	法律学科	民事コース	神戸市中央区	2011年 4月から 2015年 3月まで	4 年制
(その前)				神戸市中央区	2008年 4月から 2011年 3月まで	3 年制
(その前)				神戸市中央区	2005年 4月から 2008年 3月まで	3 年制
【経歴】 学歴期間とは重複しない, 現在までの経歴を記入。(学歴期間と重複しないアルバイトを含む。)						
(最終勤務先名等)	(部課名, 職務内容)	(所在地)	(期間)	※備考欄		
××商事	営業部	神戸市灘区	2015年 4月から 年 月まで 現在			
(その前)			年 月から 年 月まで			
(その前)			年 月から 年 月まで			
私は, 神戸市職員・消防職員採用試験案内の記載内容を了承の上, 同試験を受験したいので, 申し込みます。なお, 私は採用試験案内に掲げてある受験資格を全て満たしており, この申込書の記載事項は全て事実と相違ありません。						
平成28年 5月 10日		名前 神戸 太郎		(必ず本人自署のこと)		



2017. 4. 1 現在の年齢

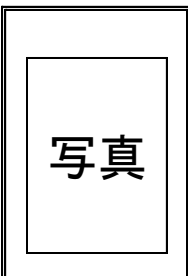
1 マス空ける

学歴欄
全て記入

- ・※印欄以外はもれなく記入してください。神戸市人事委員会
- ・記載事項に虚偽がある場合には, 採用される資格を失います。
- ・本申込書は職員採用試験以外での目的では使用しません。
- ・第1次試験の時に, 身体的障害により試験会場で特別な配慮を必要とする方は, その配慮と理由を「※備考欄」に記入してください。

写真票

大学卒一般枠	高専・短大卒
試験区分・選択科目 一般行政・法律	
名前 神戸 太郎	
かな こうべ たろう	
※受験番号	



くし3
だたけ
さ写月
い真以
を内
←貼に
つ撮
て影



申込書の記入に際しては, 記入方法をよく読み, 記入漏れ・間違い等にくれぐれもご注意ください。

■申込書の記入方法

- ①大学卒一般枠は「1」、高専・短大卒は「2」に○印を記入してください。
- ②「試験区分」欄：受験を希望する試験区分を記入してください。
- ③「選択科目」欄：大学卒一般枠の場合、一般行政、消防の区分の申込者は希望する「選択科目」を記入してください。それ以外の人は、斜線を引いてください。
- ④「性別」欄：男性は「1」、女性は「9」に○印を記入してください。
- ⑤「国籍」欄：該当する口に✓を記入してください。また外国籍の方は国籍名を記入してください。
- ⑥「名前(漢字、カタカナ)」欄：姓と名の間は1文字分空欄を設け、左詰で記入してください。また、濁音等も1文字と数えてください。
- ⑦「生年月日」、「年齢」欄：西暦で記入してください。(例)1992年5月24日に生まれた人の場合⇒生年月日「19920524」、年齢は、2017年4月1日現在の年齢を記入してください。
- ⑧「受験票等の送付希望先」欄：受験票の送付先として希望する住所を記入してください。都道府県から記入し、県・市・区・町・村・番地等の間には1文字分空欄を設けてください。左詰で記入し、濁音等も1文字と数えてください。数字やアルファベットは、カタカナになおさず、そのまま記入してください。
- ⑨「神戸市、都道府県名」欄：神戸市または都道府県名を記入してください。現住所が神戸市の方は兵庫県ではなく、神戸市と記入してください。
- ⑩「住所(漢字)」欄：現住所を記入してください。「住所(カタカナ)欄」と同じ場合も、記入してください。
- ⑪「緊急連絡先」欄：緊急連絡先として、確実に連絡のできる電話番号を記入してください(携帯電話番号も可)。
- ⑫「視力」欄：消防の申込者は視力を必ず記入してください(「視力が矯正視力を含み両眼で0.7以上かつ、一眼でそれぞれ0.3以上である」ことが受験資格の要件です)。消防以外の人は斜線を引いてください。
- ⑬「高度専門士・専門士取得」欄：専修学校の専門課程を卒業した、もしくは卒業する見込みの人は必ず記入してください。高度専門士の称号を取得している又は取得する見込みの場合は「1」、専門士の称号を取得している又は取得する見込みの場合は「2」に○印を記入してください。それ以外の人は、斜線を引いてください。
※高度専門士の称号を取得していない又は取得する見込みのない場合は大学卒区分では受験できません。また、専門士の称号を取得していない又は取得する見込みのない場合は高専・短大卒区分では受験できませんので、ご注意ください。
- ⑭「学校名」欄：受験資格となる最終学歴の学校を記入してください。(例)○○大学の場合⇒○○
- ⑮「学科分類」欄：受験資格となる最終学歴の学部・学科、もしくは専攻を「学科分類表」より記入してください。学部・学科の名称がそのままでない場合は、できるだけ近いものを選んでください。
- ⑯「卒年次」欄：受験資格となる最終学歴の学校を卒業した、もしくは卒業を見込まれる年を西暦で記入してください。(例)2017年3月に卒業見込みである場合⇒卒年次「2017」
- ⑰「院」欄：大学院を修了した、もしくは修了する見込みの人は「1」、それ以外の人は「0」を記入してください。
- ⑱「学歴」欄：
 - ・最終学校名とその前の二つを最近のものから記入してください。受験資格となる最終学歴の学校を卒業した又は卒業見込みであることが分かるように記入してください。
 - ・在学期間は西暦で記入してください。編入の場合は「○年次編入」と余白に記入してください。
 - ・コース等がない場合は、記入欄に斜線を引いてください。
 - ・専修学校の専門課程を卒業した人又は卒業見込みの人は、その学校名、専門課程・学科・専攻名、在学期間等を必ず記入してください。学校名、専門課程名等については、正式名称を正確に記入してください(昼間部、夜間部がある場合はいずれかを記入してください)。
 - ・「年制、卒業(見込)等」欄については、何年制かを記入し、該当する口に✓を記入してください。なお、2017年3月に卒業見込みの人は、卒見の口に✓を記入してください。
- ⑲「経歴」欄：
 - ・学歴期間とは重複しない、現在までの全ての経歴(アルバイトを含む)を空白の期間がないように記入してください。また、期間は、西暦で記入してください。
 - ・「勤務先名等」欄には、勤務先名(1ヶ月未満のアルバイトを除き、長期アルバイト、臨時、派遣、契約、嘱託、自営などを含む)を記入してください。
 - ・「部課名、職務内容」欄には、勤務先名がある方のみ記入してください。アルバイトや臨時の場合には、その旨がわかるように「アルバイト」又は「臨時」と明記してください。
 - ・欄が足りない場合は同じ形式の紙に記入し、欄の下に貼り付けてください。その際、「署名」欄が見えなくなってしまうように、紙の上端のみに糊付けしてください。
 - ・以上の他、学歴・経歴に関して記載を要する事項については、その期間及び内容を備考欄に記入してください。
- ⑳「署名」欄：試験案内の記載内容を確認したうえで、必ず本人が署名してください。本人による署名がない場合は、申込書を受理しません。

〈平成27年度採用試験実施状況(参考)〉

大学卒一般枠

区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	1,061	185	5.7
福祉	64	18	3.6
土木	70	20	3.5
建築	11	4	2.8
電気	12	3	4.0
機械	25	4	6.3
化学	17	1	17.0
生物	34	2	17.0
環境	18	3	6.0
農業	10	2	5.0
造園	8	1	8.0
獣医	7	3	2.3
畜産	2	1	2.0
水産	4	0	-
生命科学	16	2	8.0
薬学	12	2	6.0
消防	166	14	11.9

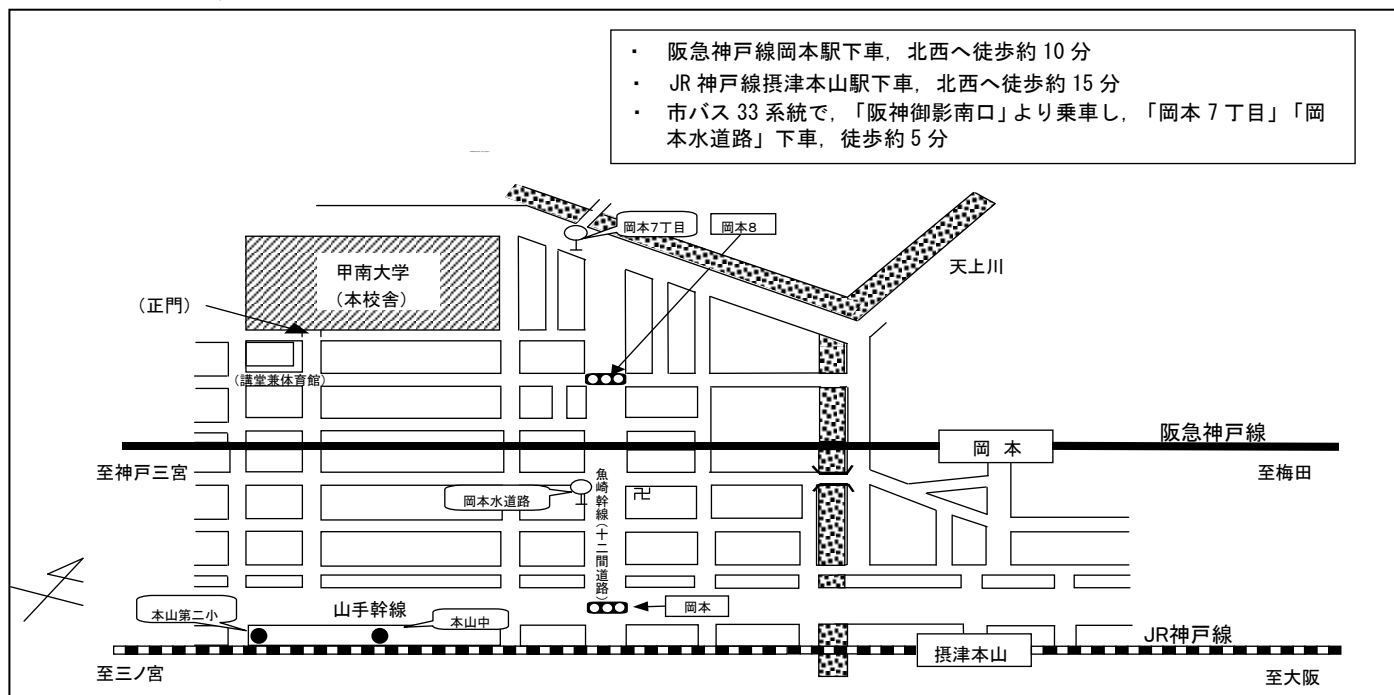
大学卒特別枠

区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	793	59	13.4
土木	34	7	4.9
建築	36	7	5.1
電気	14	3	4.7
機械	2	0	-

高専・短大卒

区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	37	2	18.5
土木	7	3	2.3
建築	7	2	3.5
電気	4	1	4.0
機械	2	1	2.0
消防	40	3	13.3

〈第1次試験会場案内図〉



※ 自動車、バイク等による試験会場へのご来場は、ご遠慮ください。試験会場への車両の乗り入れが判明した場合は、受験していただけないことがあります。なお、特に必要な場合は、事前に神戸市人事委員会事務局任用課までご連絡ください。

◆◆◆受験手続等については◆◆◆

神戸市人事委員会事務局任用課 TEL (078) 322-5823 (直通)

神戸市消防局総務部職員課 TEL (078) 322-5739 (直通)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

この試験案内は、古紙パルプ配合率70%以上の再生紙を利用しています。

平成28年4月発行
神戸市人事委員会事務局任用課

神戸市広報印刷物登録
平成28年度第6号
(広報印刷物規格A-1類)